

日常のすぐ隣にある、心潤う「暮らしの原風景」

～お庭と、山と、古民家と。多可町の「借景」を巡る贅沢な休日～

大阪・神戸から車で約2時間。山あいの道を抜けると、そこには懐かしくも美しい田園風景が広がります。「多可オープンガーデン」は、この地の自然を愛する人々が、日々の暮らしの中で慈しみ育てた自慢のお庭を期間限定で公開するイベントです。



1 多可町ならではの「借景」と広大なパノラマ

多可町のお庭の最大の特徴は、その圧倒的なスケール感です。田舎ならではの広々とした敷地、そして背後にそびえる山々や季節ごとに色を変える田畑。これらを一つの風景として取り込む「借景」の美しさは、市街地では決して味わえません。さらに足を延ばせば、山肌の丘陵地から杉原谷をパノラマビューで見渡せる「ラベンダーパーク多可」や、山歩きの自然体験が楽しめる「なか・やちよの森公園」、家族連れで賑わう「多可町余暇村公園」など、町全体が大きな庭園のような開放感に満ちています。

2 個性あふれる庭造りのスタイル

多可町を巡れば、それぞれに想いの詰まった多様な庭園スタイルに出会えます。

●ナチュラルガーデン(宿根草の庭)

その土地の気候に馴染み、毎年花を咲かせる宿根草を中心とした、自然のサイクルに寄り添う優しいお庭。

●イングリッシュコテージガーデン

懐かしい古民家の風景に、色とりどりの花や実用的なハーブ、野菜が調和して咲きこぼれる、気取らない暮らしの美学。個人邸や町内グループのお庭まで、作り手との会話もオープンガーデンの醍醐味です。



3 古民家カフェで、ゆったりと流れる時間を

お庭巡りの合間には、多可町ならではのグルメも楽しみの一つ。古くから残る茅葺き屋根や、トタン被せの古民家を再生したカフェ、パン屋さんがあなたを温かく迎えます。観光名所や景勝地にはない、静寂と温もりに満ちた空間で、こだわりの食事とともに至福のひと時をお過ごしください。

週末のちょっとしたドライブ。日常を忘れ、人々の手の温もりと自然が調和する「生きたお庭」を探しに、多可町へお越しください。

多可オープンガーデン

Taka open gardens guide 2026

多可町観光交流協会 <https://kanko.takacho.net/>

679-1192 兵庫県多可郡多可町中区中村町123番地 多可町役場商工観光課内
TEL.0795-32-4779 FAX.0795-32-3814



Google



Instagram



HP

Taka open gardens guide 2026

多可町観光交流協会 <https://kanko.takacho.net/>



多可オープンガーデンマップ